

焼却方式の比較

参考資料 2

項目	ストーカ式	ガス化溶融方式	
	焼却 + 灰溶融方式	シャフト炉式	流動床式
概略図			
長所	・ 納入実績最多 ・ 燃焼が安定 ・ 運転管理が容易	・ 多様なごみ質に対応可 ・ 投入ごみを全量溶融可 ・ 資源回収が容易	・ 排ガス量少 ・ 資源回収が容易 ・ 焼却灰の処理が可能
短所	・ 建築面積大 ・ 消費エネルギー大 ・ 灰溶融炉の管理が困難	・ 副資材が必要 ・ CO₂ 排出量大	・ 前処理が必要 ・ 安定運転の確保

ガス化溶融方式を選定